

EdTech AFP World Academic Archive

効果報告レポート

武南高校 教諭 武田一

利用メンバー：高校1年 特進コースS組 33名
学習意欲があり成績も良い生徒達である

AFPを利用した2つの理由①

これまで、授業の始まる5分程度の時間を使って、**英字新聞、SNS、街角の看板**等でみかけた英語、異文化に関する簡単なクイズを作り、教科書から飛びだした英語に触れる機会を作ってきた。

※実施例は次のスライド参照（単語 remain を学習後にこのようなクイズを出している。）

AFPの迫力のある画像を使うことで、より生徒の心に訴えかけることができるのではと考えた。

東京ディズニーランドで見かけた看板英語



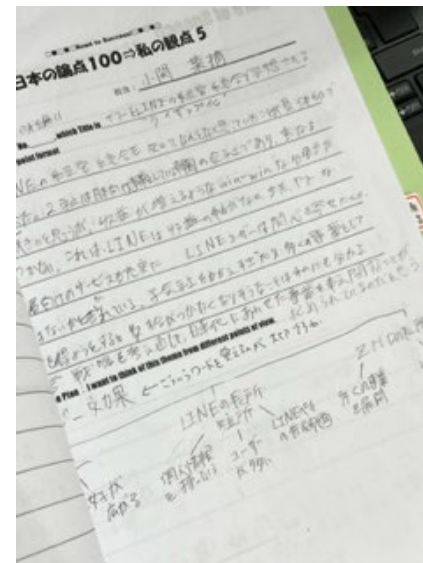
Remain seated with hands, arms, feet and legs inside the vehicle.

AFPを利用した2つの理由②

本校では、高校2年の秋に、各自が興味を持ったことに関して英語でプレゼン発表（Capstone Project）を計画しており、その前段階として、SDGsをテーマに、本物の資料(AFP World Academic Archive)を利用しての活動は意義のあるものと考えた。

AFP採用が決まってからやったこと

夏休みの宿題として、『日本の論点100』(文芸春秋オピニオン)を各自が読み、興味の沸いたテーマ3つを要約し、さらに、どういうアプローチで、この先、調べ、考察すると面白いかを、日本語でレポートさせ、それをクラス全員で共有した。



AFP利用した後のゴール設定

3人1組となり
SDGsの中からテーマを決め
英語でプレゼン発表をする。

3人1組

興味あるテーマでチームを決めることは、あえてせず、クラスの中で新しい仲間とめぐり合うことを重視し、くじ引きでチームを決めた。

各チームで、発表者、パワポ製作者、資料集めをする役割分担を決め責任を持たせ活動させた。各自が自分の活躍できるポジションを見つけることを狙いとした。

チームの結束を図るため、授業中にクイズ（前のスライドで紹介）を実施し、各チームで考えさせ、正解したチームには賞を与え、競わせることとした。



賞は魚のシールとし、各班の得票を、水族館に魚を増やしていくというゲーム感覚を取り入れたものとし、楽しさを演出した。

SDGsからテーマを決定

※「やさしい英語でSDGs」合同出版を参考

各チームで決めたテーマに沿ってプレゼン資料を作る際に、**AFPから資料を集める**ということを縛りとした。

AFP World Academic Archiveを検索していくうちに、それまで気づかなかった世界の現状を知ることも多かった。

英語でプレゼン発表

シンプルでクリアー、最長で10分間の英語での発表とした。

原稿に関しては、本校ネイティブ教員にも添削指導をお願いした。

本校生徒は全員i-padを持っているので、キーノートを使っのプレゼン発表となった。 (→windowsパソコンと相性が悪く生徒の発表を記録できなかった)

校長、教頭をはじめ、多くの教員に、生徒が招待状を手渡し、自らのプレゼン大会を盛り上げた。

プレゼン発表後、ネイティブからの内容に関する質問と寸評が伝えられこととした。

コンテンツ作りの注意点

英語の原稿を読むだけのプレゼンにはしたくなかったので、発表が単調にならないように、聞き手を飽きさせない工夫をするようにアドバイスした。

英語でのプレゼン発表を行う場合、作ったキーノートのスライドをすべて英語にしてしまうと、聞いている者が理解できない可能性もあるので、日本語表記も可とした。

結果、教師自らが、試行錯誤したプレゼンを、数回、生徒の前で行ってみせることになった。

手持ち資料として各チームレジメを作り配布した。

北野, 渡邊, 柴田
R3/12/06

SDGs-4 ～一生勉強 一生青春～

○キーワード

①導入

- ・ literacy 読み書き能力
- ・ standard of living 生活水準
- ・ economy 経済
- ・ vicious cycle 悪循環

②現在

- ・ child labor 児童労働
- ・ work in dangerous place 危険有害労働

③教育問題とは

- ・ developing countries 発展途上国
- ・ South Sudan, Central African Republic, Niger, and Chad
- ・ medical system 医療体制
- (南スーダン、中央アフリカ共和国、ニジェール、チャド

④紛争

- ・ kick out 追い出す
- ・ policy 政策
- ・ religion 宗教

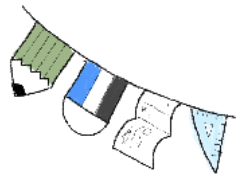
⑤貧困

- ・ educational gap 教育格差
- ・ international problems 国際的な問題

⑥ユニセフと教育の目標

- ・ basic knowledge 基礎知識
- ・ UNICEF ユニセフ

⑦参考文献



Clean up the city and prevent crime
街をきれいにして犯罪を減らす

・スラム街

あなたは“スラム街”と聞いて何をイメージしますか？多くの人は、スラムはアフリカや南米のような発展途上国にあると思っているのではないのでしょうか。そして、日本にもスラム街が存在することを知っている人は少ないでしょう。ですが、実は日本にもスラム街はあるのです。

・問題点

スラム街の問題点は何なのか。
まず、その衛生状態が挙げられます。誰でも一度はスラム街の写真を見たことがあると思います。ゴミが回収されていないかったり、下水道が整備されていないと、衛生状態は非常に悪いと言えます。また、スラム街は治安が悪くありません。治安が悪い、ということは犯罪が多いということです。強盗や誘拐、テロなどの危険があります。



▲スラム街の様子。炊き出しが行われることもある。

・割れ窓理論

“割れ窓理論”という言葉聞いたことはありますか？割れ窓理論とは、次のようなものです。

1. 建物の窓が壊れているのを放置すると、それが「誰も当該地域に対し関心を払っていない」というサインとなり、犯罪を起こしやすい環境を作り出す。
 2. ゴミのポイ捨てなどの軽犯罪が起きるようになる。
 3. 住民のモラルが低下して、地域の振興、安全確保に協力しなくなる。それがさらに環境を悪化させる。
 4. 凶悪犯罪を含めた犯罪が多発するようになる。
- つまり、街を綺麗にすることは、スラム街が形成されないためにも重要なことなのです。

・私たちに出来ること

割れ窓理論から分かるように、たとえ小さなことであっても、放っていると街を悪くすることになってしまいます。まずは、道にポイ捨てをしないことから始めてみませんか？

貧困問題は我々に関係あるのだろうか

The issue of poverty has nothing to do with us?

貧困問題

一部の富裕層に富が集中 10%の人が世界の90%の金を持っている



健康・福祉問題

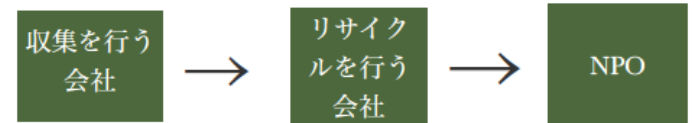
貧困→衛生環境の悪化→健康・福祉問題の発生
例)肺炎、エイズ、結核等の感染症

- ・ 軽い病気が多発→深刻な病気が見過ごされる可能性アリ
- ・ 結核等の感染症の多くはワクチンで予防可能である

先進国への影響の例

南アやインドで新型コロナウイルスの変異株が発生、世界中に拡大
ワクチンの開発&購入が不可→予防が困難に
COVID-19をはじめウイルスは増殖の過程で変異する可能性

ペットボトルキャップ収集



リサイクル素材として売却

利益を寄付

小関 城間 戸張

教員の立ち位置

「教員はファシリテーターに徹する」方が、生徒の自主性を促すこととなるが、今回は、積極的に教員側も、授業でプレゼンをし、生徒に見せることにした。やってみると、AFP World Academic Archiveから得られる情報の豊かさに驚き、これまでの教員生活で培ってきた経験が形になっていくよろこびを感じることができた。この点から、一番効果的にAFP World Academic Archiveを利用したのは、教員側のようにも思えた。

教員プレゼン例紹介

AFP World Academic Archiveの画像を使い、『FACTFULNESS』（ハンス・ロスリング, オーラ・ロスリング著）から質問を引用し、パワポの準備をした。
※書籍を紹介することで、興味をもった生徒が本を手にとってくれることを期待した。

以下のスライドで紹介

教員プレゼンの流れ：

AFP World Academic Archiveから取ってきた画像を見せ、まず、生徒に考えてもらいます。

「若者が多いようですが、何を訴えているのでしょうか？」

ピンクの問いかけを生徒に行います。



「これは何をしているところでしょう？」

AFP

Tobias SCHWARZ / AFP

in Berlin on September 24, 2021.

最初の写真では、英語表記がなく正解にたどり着くのが難しいので、まず、ベルリンの位置を確認し、

よりわかりやすスライド（英語のプラカードを持っている写真）を示し、考えさせます。



「若者が多いようですが、何を訴えているのでしょうか？」

AFP ●
John MACDOUGALL / AFP



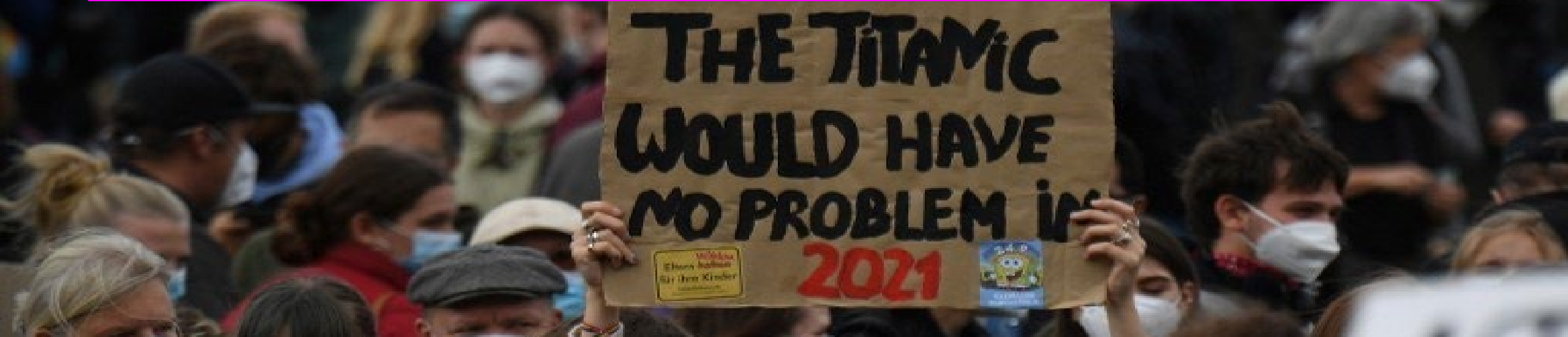
「若者が多いようですが、何を訴えているのでしょうか？」



AFP ●

Tobias SCHWARZ / AFP

地球温暖化を防ぐ対策を行おう！と呼びかけるデモ



A participant holds a sign reading "The Titanic would have no problem in 2021". Activists of the movement demonstrate worldwide and in over 350 German cities to **call for** structural changes and consistent measures to **limit global warming to 1.5 degrees Celsius**. **call for: ~を要求する**

正解がでたところで…

AFP World Academic Archiveに書かれていた解説を、
call forというイディオム、
“The Titanic would have no problem in 2021”.にある仮定法など、
受験という観点も踏まえながら解説していきます。

また、
limit global warming to 1.5 degrees Celsius.
に関して、環境省のHPから引用し、関連知識として理解します。

さらに、
活動の中心となる人物もウィキペディアから引用し、紹介します。

limit global warming to 1.5 degrees Celsius.

1.5°Cの地球温暖化の理解

工業化以前の水準よりも約1.0°Cの地球温暖化をもたらしたと推定される。地球温暖化は、現在の進行速度で増加し続けると、2030年から2052年の間に1.5°Cに達する可能性が高い。（環境省HPより）



ルイザ・ノイバウアー

フライデーズ・フォー・フューチャー、未来のための金曜日は、スウェーデンの環境活動家グレタ・トゥーンベリが行った気候変動に関するリクスダーゲンでの呼びかけに、世界中の人々が賛同し創設された国際的な草の根運動。科学のもとに団結をキャッチフレーズに政策立案者に気候変動対策を求める活動を行っている。ウイペディアより

グレタ・トゥーンベリ

Swedish climate activist Greta Thunberg holds a sign reading "**Fridays For Future**" as she **takes part in** a global climate strike next to German climate activist Luisa Neubauer in Berlin on September 24, 2021.

AFP World Academic Archiveと教員自身の経験をリンクさせることも試みました。

自分の旅してきた写真を用意し、旅の様子を語ります。
セコイア国立公園の場所を確認し、セコイアの木を紹介します。

同じ場所が現在どういう状況に置かれているのかを、
AFP World Academic Archiveを使い考えさせます。

そして、『Factfulness』で問われていた質問をします。

How much of the excess heat from global warming is captured in the oceans?

『Factfulness』の回答は、「えっ？そうだったの？」というものが多いので、生徒の興味関心をそそることとなった。

「アメリカ、カリフォルニア州にあるセコイア国立公園を知っていますか？昔、行ったことがあるのですが…」



in Sequoia National Park, California



「現在、こんな状態なんです…。」

on September 17

Firefighters battling to protect the world's biggest tree from wildfires said they are **optimistic** it can be saved.

AFP ●

Handout / NATIONAL PARK SERVICE / AFP

optimistic : 楽観的な

Flame : 炎

majestic 威厳のある、堂々とした、雄大な

Creep : はう

Flames are creeping closer to the majestic General Sherman and other giant sequoias, as man-made climate change worsens California's fire season.

Firefighters wrap the **historic** Sequoia National Park entrance sign with **fire-proof** blankets.

historic : 歴史上重要 (有名)

historical : 歴史の



How much of the excess heat from global warming is captured in the oceans?

A: Around 10%

B: Around 50%

C: Around 90%

How much of the excess heat from global warming is captured in the oceans?

A: Around 10% (Very wrong)

B: Around 50% (Wrong)

C: Around 90% (Correct)

More than 90% of global warming is captured in oceans.

But 90% of people answer wrongly. Most people are unaware that most global warming is hiding in the seas. As long as they think global warming is all about air temperature, they won't realize the size of the problem.

AFPの写真を使うことで、報道レポーターのような気分で、授業の準備を行うことができた。この作業には、今までの教員生活で味わったことのない楽しさがあった。と同時に、これからの英語教師は、世界で起こる色々な出来事をキャッチし、英語の読解に受験でも通用するポイントを抑えながら生徒に伝え、生徒に考えるきっかけを提供することなのかもしれないと思った。

生徒達のプレゼン発表の様子を動画編集してみました。
英語の発音がどうだとかではなく、プレゼンの雰囲気をご覧下さい。
最後に校長、ネイティブの教師からのコメントもあります。

1-S

SDGs presentation

Supported by AFP World Academic Archive

経済産業省 「未来の教室」 プロジェクト



SEA CRISIS

AFP Forum

Gabriel Barathieu / Biosphoto / Biosphoto via AFP

058_2455653

Haruka Kano Misuzu

プレゼン発表後の生徒の感想

●チームで力を合わせ、英語でプレゼンをした感想をお願いします。

3人で協力し合って、やりたいことを分担して、一人一人がきちんと資料を集め、原稿作成などやった結果、よいプレゼンを行うことができたのだと思いました。

3人でそれぞれ分担し、まとめて1つにして、良いものができたので良かったです。

普段話さない人と話して、自分にはないアイディアを得られてよかった。

色々な意見を出し合いながら準備を進めていくことができ楽しかった。

協力して達成感を得ることができた。

本番緊張して失敗し悔しかった。

パワポを作る役割だったが、どしたら、英語を聞いて理解しやすいのか、プレゼンする人がやりやすいように、聞く人が面白いと思えるのか難しかった。

●SDGsに関して、自分たちで探求してみて、気づいたことあれば教えてください。

1 7 個の問題を見ていくなかで、全ての問題がつながっているように感じた。

自分が今いる環境はとても恵まれていることに気づきました。また、様々なテーマで世界の現状を知ることによってSDGsを実行していくことの大切さも学ぶことができたし、何よりも、その行動を自分が行っていかなくてはという責任感を感じた。

最近、よくSDGsが話題になるが、なかなか実現には程遠いのが現状なのかと思った。自分にもできることから始めていきたい。

1つの問題といっても裏には歴史的背景や経済状況、宗教など様々なことが関連していると改めて学んだ。また、解決策が明確になれば困難をかかえている人の次の世代まで影響が出てしまう悪循環が起きてしまうと気付いた。

今までもSDGsや社会問題について考えたり調べたりすることはあったけど、インプットばかりでした。しかし、今回は、アウトプットを前提に調べていたので、いつもよりまじめに考えられたと思います。

様々な問題が関係していて、改善するのが難しかったり、悪循環に陥っていることがわかった。私たちが調べた貧困はどのゴールとも強いつながりがあって、金銭的な援助は根本的な解決にはならないと感じた。

●次回プレゼンをする際の抱負を聞かせてください。

聞いている人に興味を持ってもらえるように構成や話し方まで工夫したい。

発表するテーマについて深く調べて考えて、説得力のあるものにできたらいいと思う。

次回も自分の気になることを調べて、知識を増やし、また他の人の発表から新しい情報を得て、知見を広げたいです。

今回は、難しいとおもいますが、実際に現状を自分の目でみたことをまとめて、考えを発表したいです。
なので、現状を見る機会などを提供していただきたいです。

●経済通産省の支援でAFP Forumの写真を使うことができた感想をお願いします。

写真についての説明文や撮られた地域などが書かれていたので、問題を考える時に参考にできてよかった。

世界中のあらゆる写真を使うことができ、写真1枚で何が行われているのかを考えることで、知識が増えました。時事問題への適応能力が向上しそうだなと感じました。

お礼

このたびはありがとうございました。
この最終報告レポートまで、
実に楽しく作業することができました。
やってみての反省点もたくさんあるので、
この経験を生かし、
さらなる英語教育の可能性を模索していきたいと思います。
ありがとうございました。

武南高校 英語科 武田一